

### 3-5. 庁舎維持管理事業

#### 3-5-1. 事務事業評価シート

事務事業名	庁舎維持管理事業		総合計画 個別施策	公有財産の適正な管理・有効活用
			担当課	管財課
根拠法令等	あり	建築物環境衛生管理法、電気事業法等		
新規・継続	継続	事業開始年度	S60頃～	

#### 1. 事業の概要

##### 【事業内容】

役場庁舎の光熱費及び消耗品等(トイレペーパー・ゴミ袋等)の必要経費を執行するとともに、庁舎の電気設備、空調設備、エレベータ設備、自動ドア、消防設備、冷暖房設備、電話設備、照明制御装置などの保守点検及び、夜間警備、電話交換、用務清掃委託等業務を専門業者に委託し実施する。

##### 【成果目的】

庁舎設備を必要最小限のコストで適切な維持管理を行うことにより、事故防止や設備を良好な状態で長く利用できるようにする。

#### 2. 活動指標と成果指標

指標名	単位	説明	H24	H25	H26	H27	
			目標	目標	目標	目標	
活動指標	委託件数	件	庁舎維持管理における委託件数	18	18	20	20
				実績	実績		
成果指標	不具合・トラブル件数	件	庁舎施設・設備機器等の不具合・トラブル件数	0	0	0	0
				実績	実績		

#### 3. 事業費の内訳とコスト分析

##### (1) 歳出内訳

H24年度(決算)	H25年度(決算)	H26年度(予算)
37,739,723	38,075,966	42,090,000

##### (2) 歳入

H24年度(決算)	H25年度(決算)	H26年度(予算)
1,202,101	1,193,623	1,229,283

歳入内容: 自販機、ATM、広報モニター使用料及び自販機納入金

種別	金額	内容
需用費	18,146,280	庁舎内光熱費(電気・水道・ガス)、修繕費、消耗品費(トイレペーパー・ゴミ袋等)
役務費	249,356	庁舎及び車庫等の建物保険料
委託料	19,387,080	庁舎維持管理委託料(エレベーター・自動ドア保守等及び用務清掃・警備委託料等)
使用料及び賃貸料	293,250	トイレ消臭器借上及びNHK受信料

##### (3) 人件費(時間)

	H24年度		H25年度	
	時間数	人件費概算	時間数	人件費概算
正職員(時間内)	483	838,439	1,151	1,996,985
正職員(時間外)	44	95,392	79	171,272
臨時職員				
その他				
合計	527	933,831	1,230	2,168,257

##### (4) 町民1人当たりコスト (事業費+人件費-歳入)

	H24年度(決算)	H25年度(決算)
事業費	37,739,723	38,075,966
人件費	933,831	2,168,257
小計	38,673,554	40,244,223
歳入	1,202,101	1,193,623
計	37,471,453	39,050,600
町民1人当たり	約 781円	約 814円

#### 4. 事業の方向性と取組方針(1次評価)

##### ▼担当者記入

今年度中の改善計画
施設の維持管理費の削減に引き続き取り組み、人件費の削減を図る。光熱費においては電気量削減のため間引き及び昼休み時の消灯を引き続き実施する。

##### ▼課長記入

##### (評価理由)

方向性	毎年安定したコストで維持管理を行っているため、現状の規模で継続とする。
現状の規模で継続	
業務改善	多額の費用を必要とする不具合解消については、別途事業で対応することとしているため、改善の必要なしとする。
改善の必要なし	
取組方針(改善方針)	庁舎設備を良好な状態で長く利用できるように適切な維持管理や修繕に取り組む。

## 3-5-2. 委員会における評価と指摘事項

※分数は全委員のうち妥当であると評価した委員の数を示す

※「○」は「妥当である」、「×」は「妥当でない」を示す

委員会としての評価		補足
目的に対する手段	6/6 → ○	
活動指標	2/6 → ×	・委託件数ではピンとこない。エコへの切り替えなどを目標にしてはどうか。
成果指標	1/6 → ×	・トラブルをゼロにしようとする費用がかかる。無理な目標は直すべき。例えばトラブルが起きた時の修理復旧日数を短くする目標にするなど。
方向性	6/6 → ○	・常に最適な環境整備とコストの削減に努める。
業務改善	4/6 → ○	・交換士を置かなくなって便利になる部分もある。 ・委託の見直し。町民・職員の意見を把握。
取組方針 (改善方針)	4/6 → ○	

## ヒアリングにおける主な指摘事項

- ・契約更新となる3ヶ年ごとに見直しを行っていることが説明で分かったが、シートの書き方からは、こうした取り組みが見えない。また、方向性の評価理由にある「毎年安定したコスト」についても、説明を聞いてはじめて理解した。資料から読み取ることができない。評価理由として記載したことについては、説得力のある資料として欲しい。
- ・電話交換業務の委託について、電話交換士を置く時代ではない。利便性向上と職員の業務負担を考え、あり方を考えてもらいたい。
- ・費用削減の観点では、電気料や消耗品は努力に対する効果が小さい。注目すべきは委託費であり、委託そのものを減らす考え方もある。トラブルを防ごうとすると過剰な業務になりがち。また、トラブル件数についてはそもそも目標値を0にすることは間違いだと思う。トラブルは必ず起きるし、これに備えることは、莫大なエネルギー、費用と時間がかかる。
- ・トラブル件数を指標とするのは不適切ではないか。トラブルが起きた時、いかに対応したか、速やかに対応したかが成果ではないか。例えば修理復旧までの日数や時間を成果とするという考え方もあるだろう。
- ・管財課にとってのお客様は町民と職員。こうした方々が快適に過ごすための環境整備が管財課の仕事。平均修理日数または時間を目標にして、どのくらいで直ったか。そういった成果を求めて自分たちはこうした、委託費を削減した、トラブル復旧時間を短くしたと成果をアピールできる。
- ・維持管理を行っている中で、トラブルが16件というのは多いと感じた。
- ・はじめからトラブルは0にならないことがわかっているはずだ。1件発生してしまったら、評価として×となってしまう。担当者にとって努力の甲斐がないのでは。担当者が努力して、その結果が評価されるものを成果指標とするべきでは。
- ・エコの視点はこの業務における目標とならないのか。再生紙の利用率、LED照明の転換率などを示すことにより、対外的にアピールできるとともに、町民に対してもわかりやすい指標となるのでは。

## ヒアリングシート自由記載

- ・委託を少なくし、修繕費の増加による対処で経費を抑える。

### 3-5-3. 担当課による対応方針

事業名	庁舎維持管理事業	担当課	総務部管財課
-----	----------	-----	--------

#### 1. 目的に対する手段

目的に対する手段	外部評価結果	妥当である	事業内容の見直し:	無し
	担当課の考え方	妥当であるとの評価を得たため、現行の事業内容を継続する。		

#### 2. 指標

活動指標	外部評価結果	妥当でない	活動指標の見直し:	有り	※有りの場合は翌年度の事務事業評価に反映			
	現行	委託件数	件	庁舎維持管理における委託件数	H24	H25	H26	H27
					18	18	20	20
	来年度	庁舎内照明のLED照明への転換率	%	LED照明数÷庁舎内照明数の割合	H24	H25	H26	H27
				70	70	75	80	
担当課の考え方	エコ・自然エネルギー転換を指標にすることで町民に対して目的意識を明確するため、役場庁舎での省エネルギー項目のうち、電気使用量に大きく反映される照明器具等のLED照明への転換率を当面の活動指標とし、近年中に可能な限り転換率100%を目指す。							

成果指標	外部評価結果	妥当でない	成果指標の見直し:	有り	※有りの場合は翌年度の事務事業評価に反映			
	現行	不具合・トラブル件数	件	庁舎施設・設備機器等の不具合・トラブル件数	H24	H25	H26	H27
					0	0	0	0
	来年度	トラブル復旧平均日数	日	トラブル発生から復旧までの平均日数	H24	H25	H26	H27
				3	3	3	3	
担当課の考え方	現行のトラブル件数は行動内容がはっきりしていないため、トラブルの復旧までの時間を指標にすることで行動内容を明確にできると考え、トラブル復旧平均日数の指標を設定する。							

3. 事業の方向性

方向性	外部評価結果	妥当である	現行の方向性	現状の規模で継続	方向性の見直し (見直し後の方向性)	無し
	担当課の考え方	経費削減に向け業務の見直し、長期契約、競争入札に取り組んできているため、現状の規模で継続とする。				

業務改善	外部評価結果	妥当である	現行の業務改善	改善の必要なし	業務改善の見直し (見直し後の業務改善)	有り	一部改善
	担当課の考え方	サービスの向上に向け、新たにダイヤルインサービスの導入について検討を進める。					

4. 取組方針

取組方針 (改善方針)	外部評価結果	妥当である	取組方針の見直し	無し
	取組方針 (改善方針)	現行の取組方針		【評価結果を踏まえた今後の取組方針】
		庁舎設備を良好な状態で長く利用できるように適切な維持管理や修繕に取り組む。		庁舎設備を良好な状態で長く利用できるよう改善に取り組んでおり、これからも継続して取り組む。